

多目的ダム 竜神ダム 維持管理事業

竜神ダムは、久慈川に流入する山田川の支流竜神川の山間部に県内4番目のダムとして昭和54年に建設されました。

大雨時の洪水調節や水道用水の供給を行うだけでなく、ダム湖の水面から約100mの高さに竜神大吊橋がかかっており、地域と連携してダムの観光資源としての活用も図っています。

ダムは長期間にわたり安全に使用する必要があるため、県では、長寿命化計画や点検結果等に基づき、老朽化した施設の更新や補修などの維持管理事業を実施しています。

施設概要

堤高 45m 堤頂長 90m 堤体積 47千 m^3

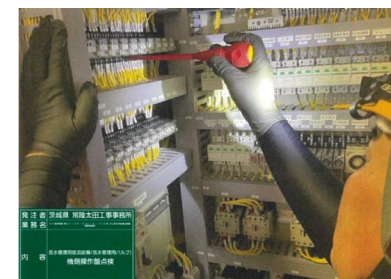
総貯水容量 3,000千 m^3 (うち洪水調節容量 1,850千 m^3 ※)

※東京ドーム約1.5個分、25m×12mプール約6,170個分

<位置図>



<竜神ダム維持管理事業>



Pick Up

体験型アクティビティが人気

常陸太田市がダムとその周辺地域の環境を活用した地域振興を目的に、竜神大吊橋からのバンジージャンプ、竜神ダム湖でのカヌー、SUP体験等を実施中



バンジージャンプ



竜神ダム湖カヌー体験